

令和6年能登震災被災者の患者さんへ 研究協力をお願いについて

本学では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、附属病院長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

年齢は問わず、性別男女問わず、2024年1月1日から2026年3月31日の2年間に金沢大学附属病院で受診された能登震災被災者を対象としています。

2. 研究の目的について

研究課題名：令和6年能登半島地震被災者に関する疫学的調査

2024年1月1日、石川県能登半島沖にて最大震度7に到達する震災が発生しました。地震による家屋倒壊や火災、土砂災害、津波などにより多数の被害が報告されており、被災した地域社会の復興には未だ時間がかかる状態です。

比較的高齢者人口の割合が高い地域であることや能登半島の地形、コロナウイルス感染症が世界的に流行している中での自然大災害であることなど、これまで過去の地震と異なる条件のもと、現在も災害医療活動が行われています。

本件における震災関連の疫学的検討や治療方法に関するデータの集積・解析が、今後の新しい災害医療体制の一助となります。

本研究は、令和6年能登半島地震被災者における臨床データ・治療内容を後方視的に解析し、大規模災害が発生した場合にどのような被災者支援および医療行為が有効であるかを検討することを目的としています。

3. 研究の方法について

本研究は、金沢大学附属病院内の診療録からの情報を用いて、専ら集計や、簡単な統計処理を行う研究です。研究に用いるデータは、被災者患者の年齢・性別・基礎疾患などの背景、治療に関するデータ等であり、個人を特定可能な情報は解析に用いません。採取した検体を用いて、病原毒性を客観的に評価・解析します。測定結果と取得した情報の関係性を分析します。

4. 研究期間

2024年1月1日～2026年3月31日

5. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景情報（年齢、性別、身長、体重、病名、現病歴、既往歴、併存症、内服歴、重症度など）、画像診断（X線写真、CT検査、超音波検査など）、バイタルサイン（血圧、脈拍、呼吸数など）、治療・管理で使った薬剤、デバイス（気管挿管、透析など）、検査（動脈血ガス分析、一般血液、血液生化学、ウイルス、血液培養、各種細菌学的検査など）です。

6. 外部への試料・情報の提供・公表

外部への資料提供はありません。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報の流出の可能性はゼロではありませんが、そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

患者さんの血液や病理組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（金沢大学附属病院 救急・災害医学 教授 岡島正樹）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

9. 研究組織

研究責任者

金沢大学附属病院 救急・災害医学 教授 岡島正樹

研究分担者

金沢大学附属病院救急科	講師	草山隆志
金沢大学附属病院研修医・専門医総合教育センター	特任助教	高田智司
金沢大学附属病院救急科	特任助教	米澤宏隆
金沢大学附属病院救急科	特任助教	平井忠幸
石川県健康福祉部地域医療推進室	室長	木村慎吾

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究は、資金について運営交付金にて実施するものです。本研究の研究担当者は「金沢大学臨床研究利益相反マネジメントポリシー」に従い、臨床研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申告し、審査と承認を得ています。この研究において用いる試薬などはなく、従って、私はこの研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

11. 研究への不参加の自由について

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2026年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

1 2. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学附属病院

研究責任者：岡島正樹（金沢大学附属病院 救急・災害医学 教授）

問合せ窓口：岡島正樹（金沢大学附属病院 救急・災害医学 教授）

住所：金沢市宝町13-1

電話：076-265-2000（内線 2020）